

アスパラガス栽培管理 (R6.11.)

(有) 丸 富

10 月は太陽活動が時々活発になり、暑い日が多かった。ヨウムシなど害虫の発生が多かった。台風や秋雨前線の通過により、ところにより大雨が降った。朝晩は冷えても、日中は気温が高かった。

貯蔵養分対策

来年の春芽は秋から冬にかけて貯蔵した養分が出る。貯蔵養分の蓄積ができるように管理を行う。
貯蔵養分蓄積に**酸カル 1,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。(防除時に)

黄化促進

窒素が残ると、黄化が遅れるので、窒素消化を促し、黄化を促進する。
黄化促進に**酸カル 500~1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布する。(防除時に混用する。)
灌水時に**酸カル 50~100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を混用する。(5~10 日毎に)

病害対策

欠株や罹病株がある場合は次年度に病害が拡大しないよう、腐った根株を取り除く。
取り除いた根株の場所に、**土にハイプロを 10% 混和**したものを埋め戻す。
土壌中のミネラルバランスと微生物相の改善に**農業用植物マグマ黒末 1~2 kg/10a**を土壌散布する。
その後、灌水時に**酸カル 50~100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を混用する。

根の維持

地温が下がり、黄化が促進すると根に貯蔵養分を蓄積する。酸素供給を行い、根の働きを維持する。
根の維持に**G バランス DF 1 kg/10a**を 30~40 日ごとに灌水する。

害虫対策

満月頃は害虫の発生が多くなる。早め(事前)の対策が大切。
害虫対策に**バイオアクト TS 50~70 cc/10a(又は、ストップ-雅 100~200 cc/10a)**を 5~7 日毎に灌水する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

プロ液肥	1~2 ℓ/10a	} 5~10 日ごとに灌水する場合 ※収穫量や土壌条件、天候によって 加減する。
時を越えた贈り物	100~200 cc/10a	
サンミネーラ	50 cc/10a	
バイオアクト TS(又はストップ-雅)	50cc(100cc)/10a	

※サンミネーラの代わりにシリアップ 100~150 cc、シーマックス 500~1000 cc、海藻のエキス 50g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)